

## 基礎作業学実習 2 革細工に取り組みました (2025.5)

2025年6月16日

「人は作業をすることで元気になれる」—日本作業療法士協会—

3年生の基礎作業学実習2で「革細工」に挑戦し、  
キーケースを作製しました。

下の写真のように伝統的な図柄のデザインを採用して仕上げました。

実際に作製すると楽しく、その難しさや奥深さを実感できます。

実際のリハビリテーション場面で革細工は、巧緻性やピンチ力の向上、  
上肢の力の調節、長時間の座位保持、集中力の向上、達成感の獲得などを  
目的として利用されます。



革に模様を切り込みます



刻印棒で模様を打ち込みます



縁を縫い上げます



仕上げ剤でコーティング